

動画の再生時間について

こんにちは、松下です。

今回は、動画の再生時間について解説します。

動画の再生時間とは、動画が始まってから終わるまでの時間のことを言いますが、あなたがこれからYouTubeで、大量にアクセスを獲得するためには、動画の再生時間という概念は非常に重要になりますので、最後までしっかりとご視聴ください。

それでは、張り切って参りましょう！

よく生徒さんから「動画の長さは何分くらいがちょうどいいですか？」という質問を受けるんですけど、結論から言いますと、動画の時間は長ければ長いほどいいです。

なぜかというと、YouTubeのアルゴリズムの中に「総再生時間が長い動画はビデオランクが上がる」というのがあるんですけど、動画の再生時間が長ければ長いほど、ビデオランクが上がり、大量にアクセスを集められるようになるからです。

ただし、ここでひとつ注意点があります。

動画の再生時間が長いとビデオランクが上がりやすいからと言って、つまらない動画をダラダラと長くしてしまうと、視聴者にすぐに閉じられてしまいますよね。

そして、長い時間動画を視聴してもらえなくなりますので、ここで言う「長い動画」とは、視聴者が視聴した時間の長さのことを指し、動画そのものの長さではありません。

なので、視聴者が飽きないような面白い動画を作ることが最優先に、動画を作るようにしてください。

ポイントとしては、「長い動画を作ろう」というマインドで動画を作るのではなく、「結果的に長くなってしまった」というほうが、面白い動画が作れると思います。

それと、これは私の経験上の話なんですけど、あなたがまだ

YouTuber初心者で、ほとんど知名度がない場合、10分以上の動画を投稿すると、「クリック率が下がる」という現象が起こることがあります。

なぜかというと、動画のサムネイルには、その動画の再生時間が表

示されるので、視聴者によっては、この時間が10分以上もあると「この動画、10分もあるのか〜」といった感じで、クリックしないという人が意外と多いからです。

なので、以上のことを踏まえると、YouTuber初心者の動画再生時間は5分〜10分以内とするのがベストかと思います。

そして、登録者数が1万人を超えたあたりから、15分、20分と徐々に時間を伸ばしていけばいいと思います。

以上が、動画の再生時間についての解説でしたが、いかがだったでしょうか？

あなたがこれからYouTubeで、大量にアクセスを獲得するためには、動画の再生時間という概念は非常に重要になりますので、ぜひ参考にしてください。

というわけで、今回は以上になります。

最後までご視聴いただき、ありがとうございました。